

キャラクター名  プレイヤー名

メインクラス	ウォーリア	Lv.1:		レベル	9
サポートクラス	サイバーオーガン	Lv.1:	サイバーオーガン	性別	女性
称号クラス				年齢	17
種族	アーシアン			境遇	傷病
出自(効果)	任意			目標	憧憬

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	24	21	12	9	9	14	9
ボーナス	8	7	4	3	3	4	3
クラス修正	2	1	2	0	1	0	0
他修正	6					1	-1
能力値	16	8	6	3	4	5	2

HP	107
MP	74
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	魔剣フラガラッハ	至近	-1	18	0	0	0		0
左手									
頭部	Sラウールの兜				-1	3			
胴部	S1ラウールの鎧				-2	9			-1
補助	ラウールの補助防具				-1	5			
装身具	ギアマッスルX								
能力値			8	0	6	0	5	10	21
スキル	マシンアーマー、オートガード、ウェポンルーラー		4			8	4		
その他	リムブースト:メタル、ラウール装備			5		2	2		
総計(右)			11	23					
総計(左)					2	27	11	10	20
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	8			8	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
調味料セット	ランチボックス
バックパック	果物
ベルトポーチ	果物
	果物
ポーションホルダー	果物
ハイMPポーション	にく
ハイMPポーション	にく
ハイMPぽーしょん	やさい
ハイMPポーション	やさい
ハイHPポーション	やさい

現在重量: 15  
 最大重量: 31  
 所持金: 949  
 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アーシアン:召喚	★	-	メジャー	-	自身	自動成功	1	
効果:	ダイスロールの直前に使用、それに+2d。また作成時のみ現代アイテムの価格を1%にする							
バッシュ	5	4	メジャー	武器	単体	命中		
効果:	武器攻撃を行う。ダメージロールに+[SLd]							
スマッシュ	1		m					
効果:	ダメージ+【筋力】							
アームズマスタリー:槍	1		P					
効果:	槍の命中ダイス+1D							
ハードワイヤード	1		P					
効果:	筋力+2 幸運-1							
ビーストゾーン	1	7	S					
効果:	筋力+2、行動+2 シーン中							
ボルテクスアタック	1		Dr				シナ1	
効果:	ダメージ+CL*10							
カバーリング	1	2	O					
効果:	ダメージを引き受ける							
カバームーブ	2	4	O				シーンSL	
効果:	カバーリングを射程20に。							
ハーデンボディ	1	5	O					
効果:	ダメージ軽減を行う。-【筋力】							
ストライクブースト	3	3	Dr					
効果:	ダメージロール+SL							
ウェポンルーラー	3		P					
効果:	命中[SL+1]							
オートガード	3		P					
効果:	物理防御+SL*2 魔法防御+SI							
アームズリンク	4	6	S					
効果:	シーン中命中+[SL]ダメージ+[SL*2]							
リブート	1	Fate1	O				シナ1	
効果:	戦闘不能になった時回復。HP1に							

「うっしゅー！気合入れていっよー！」

鈴鹿流薙刀術の道場に生まれ、幼いころから薙刀の技を習い、高校までは薙刀一本に打ち込んできた体育会系少女。だがしかし、その生活は唐突なトラック事故で終わりを告げる。トラックに轢かれた彼女は異世界に転生し…

たりはしなかった。生死の境をさまよい、その果てに待っていたのは四肢を失った自分という余りに受け止め難い現実。ただ、心は強かった。そこで諦めて心折れたりしなかった。

嘗てのように薙刀を振えなくてもいい。ただもう一度立ちたいし、走りたい。叶うなら、薙刀を持ちたい。その願いの為に、義肢をつけることに躊躇はなかった。辛いリハビリにも、覚悟を持って臨んだ。1年かけて何とか復帰し、同級生だった人たちが先輩になってしまったことに苦笑いして。スポーツは流石にできないけど、それでも何とか学生生活をおくっていたときに…今度こそ異世界に転移した。

何がどう作用したのかはわからないが、異世界では義肢が本当の手足のように滑らかに動く。かつては諦めてた薙刀術も、かつていじょうのキレで使える。そう気づいたため…異世界に転移したことによる不安はない。今は薙刀代わりに槍を振り回しながら戦う、スポーツ馬鹿である。

